

《講座レポート》

令和3年7月実施

榴ヶ岡寺子屋「防災編①」 (防災マップの作り方)

●お問い合わせ (9:00~21:00)

☎022-299-5666

★休館日：月曜日、祝日の翌日、年末年始

花と岡 創ろう育てよう学びの場
榴ヶ岡市民センター

指定管理者 (仙台市教育委員会指定)

公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団

講座の目的

榴ヶ岡寺子屋は、平成28年度から始まった地域力創造支援事業を引継ぎ、榴ヶ岡市民センターの主催事業として、魅力ある榴岡のまちづくりのため、福祉、歴史、防災を3本柱として地域交流活動に取り組んでいる事業です。

今年度は、防災に焦点をあて、これまでの成果を深めてより具体化するため、2つの町内会で同時に防災マップづくりを行うこととなりました。今回は、その一回目の導入講座として行いました。

講座の状況



コロナ禍で密を避けるため、
2画面で同時説明を行いました。



「YES」「NO」のカードを使い、災害時、
困難な状況に遭遇した場合の判断を訓練する
「Y字路防災ゲーム」を体験しました。
ゲームを通して、様々な考えがわかることがわ
かり、お互いを理解することの大切さを学びました。

参加者の声

- ・防災ゲーム、皆さんの本音が聞けて良かった。
- ・ゲームを通じて、意見の違いが参考になった。
- ・マップ作製の目的をはっきりさせることが重要。
- ・町内会の諸事情が違うが、できる気がしてきた。
- ・この地域は、災害経験が少なく、関心が薄い。

日時：R3.7.17 (土) 13:30~15:00

場所：市民センター

企画：榴岡地区エキサイトング事業実行委員会

講師：榴ヶ岡市民センター館長
(防災士、宮城県防災指導員)

参加者：23名



防災マップをつくる目的やマップ作り
の進め方のワークショップです。

作成作業中の防災マップ

